



ベゴニア ～「わかった」「できた」「来てよかった」の思いがあふれる補習校



今年度はじめての授業参観 たくさんのご来校ありがとうございました



先日、今年度初めての授業参観を行いました。4月から担任の先生が変わり、クラスの友だちのメンバーも変わった新しいクラスや授業の様子を、たくさんの保護者のみなさまにご覧いただくことができました。

授業参観では、各クラスでこれまでの学習の成果を見ていただける場面も多く、子どもたちも少し緊張しながらも、いつも以上に意欲的に取り組む姿が見られました。保護者の皆様の温かいまなざしが、子どもたちの励みになっていたようです。おいそがしい中、多数ご来校いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

今年度の学校運営方針について説明しました



授業参観に先立ち、理科室にて「学校経営方針説明会」を行いました。今年度の教育理念や学校教育目標、重点事項などについて、校長よりご説明させていただきました。

今年度も、子どもの「できた・わかった・来てよかった」の思いがあふれる補習校をめざして取り組んでまいります。説明会でお伝えした内容については、学校ホームページに掲載しておりますので、もしよろしければご確認ください。

また、説明会後には各クラスにて授業参観、学級懇談会を行い、担任からの自己紹介や学級方針の説明、保護者の皆様との情報交換の場を持つことができました。限られた時間ではありましたが、充実した時間になったことと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。

今後の予定

HP 上は非公開

① 学校設立の目的・教育理念

学校設立の目的（補習校校則第3条）

現地校に通学しているベルギー在住の日本人子弟などを対象に、日本語による学習を通して、日本人としての資質の維持を図る。

教育理念

子どもの「できた・わかった・来てよかった」の思いがあふれる補習校
－子どもの未来につながる日本の学校文化の実現をめざして－

② 学校教育目標・育てたい子どものすがた

学校教育目標

- (1) 学習指導要領に準拠した国語・算数・数学の基礎学力を培う
- (2) 日本語を正しく使い、豊かに表現する力を身につける
- (3) 日本の学校文化に触れ、国際性豊かな人間性を育む

育てたい子どものすがた

- (1) 補習校に通う目的を自覚し、学びに向かう子ども
- (2) 主体的に学習に取り組み、仲間とともに学び合う子ども
- (3) 補習校や社会のルールを守り、周りの人を大切にしている子ども

(詳細は学校 HP をご覧ください)